

表7 フッ素洗口事業実施によって歯が白濁してきた（上段：人数、下段：％）

	選択	非選択	有意性
保育所	1 2.0	50 98.0	<0.0001
幼稚園	1 2.5	39 97.5	<0.0001
小学校	18 4.6	377 95.4	<0.0001
中学校	4 1.9	210 98.1	<0.0001
合計	24 3.4	676 96.6	<0.0001

表8 フッ素洗口事業実施によって口内炎などができにくくなった（上段：人数、下段：％）

	選択	非選択	有意性
保育所	0 0.0	51 100.0	<0.0001
幼稚園	0 0.0	40 100.0	<0.0001
小学校	31 7.9	364 92.2	<0.0001
中学校	20 9.4	194 90.7	<0.0001
合計	51 7.3	649 92.7	<0.0001

表9 フッ素洗口事業実施によって口内炎などができやすくなった（上段：人数、下段：％）

	選択	非選択	有意性
保育所	1 2.0	50 98.0	<0.0001
幼稚園	0 0.0	40 100.0	<0.0001
小学校	10 2.5	385 97.5	<0.0001
中学校	6 2.8	208 97.2	<0.0001
合計	17 2.4	683 97.6	<0.0001

表 10 フッ素洗口事業実施によって変化に気付いたこと

(1) 保育所 11名

改善点	人数	悪化点	人数
・むし歯になりにくくなった	5	なし	
・むし歯予防に関心ができた	1		
・歯ブラシを早めに替える	1		
・1人当たりのむし歯の本数が減った			

- ・フッ素洗口の効果かわからない
- ・園で歯みがきをしてほしい
- ・フッ素洗口を続けてほしい

(2) 幼稚園 11名

改善点	人数	悪化点	人数
・むし歯になりにくくなった	3	・茶渋がとれなくなった	1
・むし歯ができない	2		
・食べたらずぐ歯みがきをするようになった	1		
・ブクブクが上手になった			
・茶渋がつきにくい	1		
・歯が白くなった	1		
	1		

- ・味が嫌なのか最初は嫌がっていた

(3) 小学校 (82名)

改善点	人数	悪化点	人数
・むし歯になりにくくなった	31	・時間をかけて歯みがきをしてほしい	2
・むし歯がない	9		
・むし歯が少なくなった	7	・歯が茶色ぼくなった	1
・口腔内を清潔にする意識が高まる	3	・むし歯は減ったがむし歯に歯なる	2
・汚れがおちやすい	1		
・小さなむし歯を子どもの方から気づくようになる	1		
・自分で鏡を見て磨く様になってきた	1		
・自分の歯の様子について自分から話してくれるようになった	1		
・初期むし歯が治ったと思います	1		

- ・学校で歯みがきの指導、むし歯などの話をしてほしい (2)
- ・フッ素で白濁してきたのかは疑問です
- ・フッ素をしても、家でもきちんとやらなければ意味がないと思う
- ・フッ素洗口やフッ素をする時期はいつまででしょうか。(小・中高とか)

- ・フッ素洗口をしてもすぐにむし歯ができるため、おやつのととり方など生活習慣を改善しなければダメなのだと言った反省の日々です
- ・20年以上前に八王子市で起こったフッ素塗布による死亡事故は常に頭にあります
- ・保護者の中にはフッ素でコーティングされると思っている方が多数いるのでコーティングではなく歯質の強化であること。またブラッシングはかかせないということを良く説明した方が良いと思います
- ・歯科医院でのフッ素塗布は、幼稚園小学校でフッ素洗口がなければ塗布していたと思います
- ・知識として良いものと家では話しているし、学校でも行っているのフッ素に理解がある（味は好きではないが）
- ・効果は特に感じられず、やはり個人でフッ素塗布をする必要性を逆に感じるようになった
- ・フッ素洗口を続けたい
- ・よくわからない（6）
- ・洗口液がまずい（2）

(4) 中学校 (35名)

改善点	人数	悪化点	人数
・むし歯になりにくくなった	23		
・甘い物が好きで食べている割にはむし歯がない	2		
・むし歯がない	2		
・むし歯で歯医者にかからなくなった	1		
・歯（口内）のお手入れの大切さを感じようになった	1		
	1		

- ・フッ素を使うことで外国（ノルウェー）はむし歯が少ないので日本人にもいいのでは
- ・フッ素洗口を行ってなくても特にむし歯になっていない
- ・歯の健康のためになる事業だと感謝しています
- ・米国や三沢基地のように水道水にフッ素が入っているとむし歯になりにくいのではないかと思います。日本も実施できるとよいと思った
- ・フッ素の効果がよくわからない（2）

表 11 歯科医院などでフッ素塗布を（上段：人数、下段：％）

	1. 定期的に受けている	2. 受けたことはある	3. 受けたことはない	4. 不明
保育所	57 18.7	134 43.9	113 37.1	1 0.3
幼稚園	87 31.4	120 43.8	67 24.5	0 0.0
小学校	443 21.7	1,006 49.3	588 28.8	5 0.2
中学校	113 10.5	491 45.6	468 43.4	5 0.5
合計	700 18.9	1,751 47.4	12,36 33.4	11 0.3

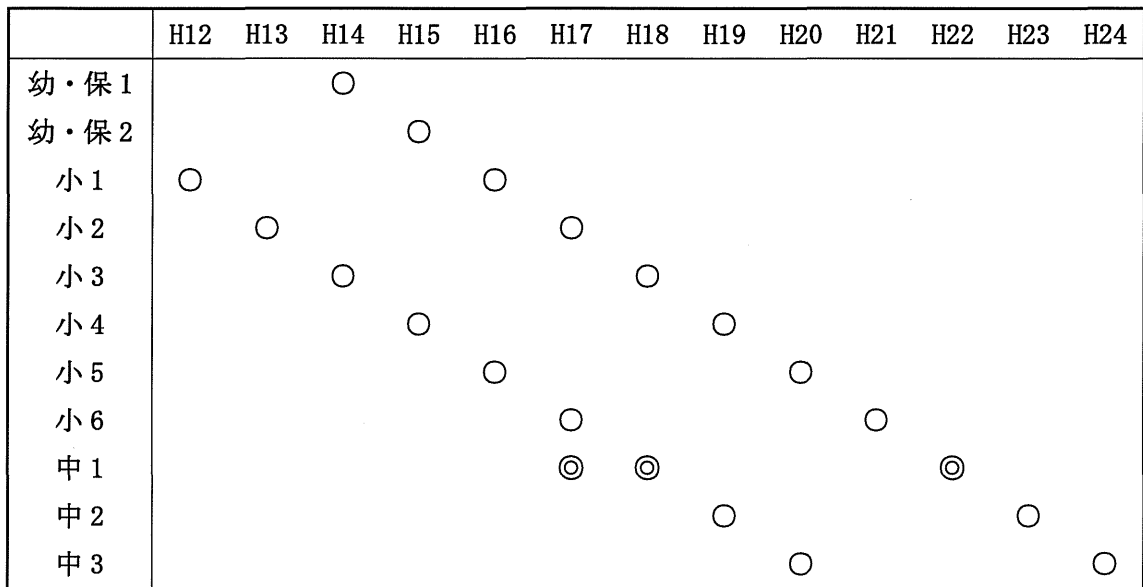


図2 フッ化物洗口開始時期によりフッ化物洗口の経験

H17年度の中1は幼稚園・保育所からフッ化物洗口未経験

H18年度の中1は小学校からフッ化物洗口経験

H22年度の中1は幼稚園・保育所からフッ化物洗口経験

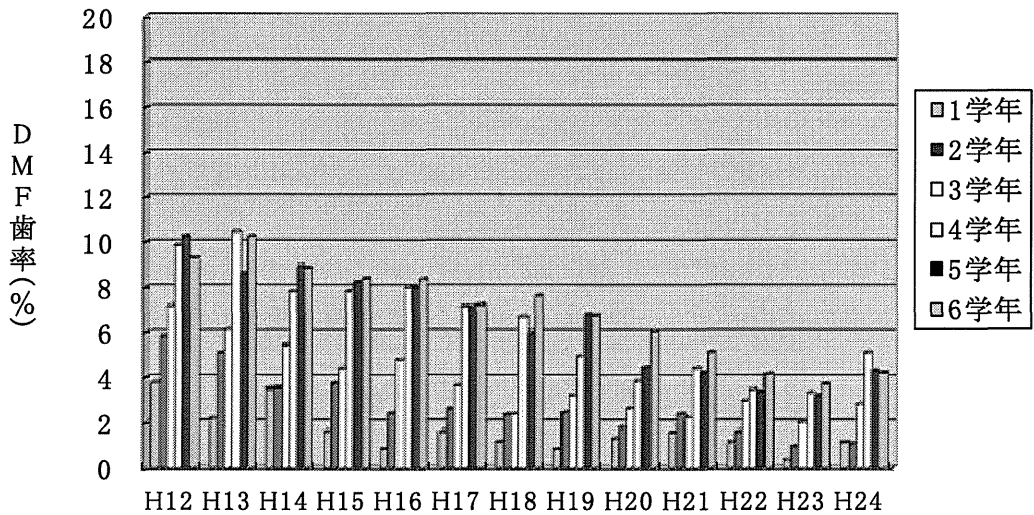


図3 DMF歯率の推移(永久歯/小学校)

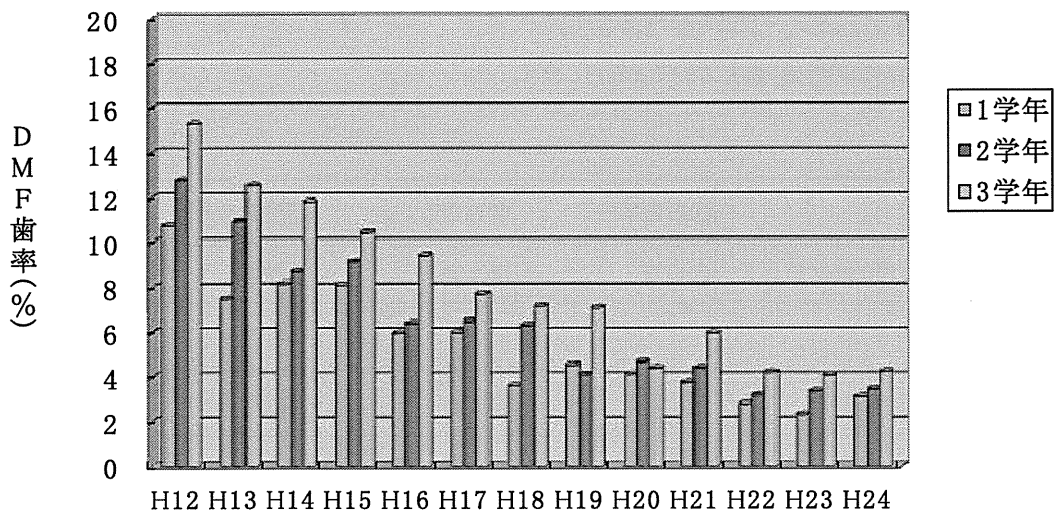


図4 DMF歯率の推移(永久歯/中学校)

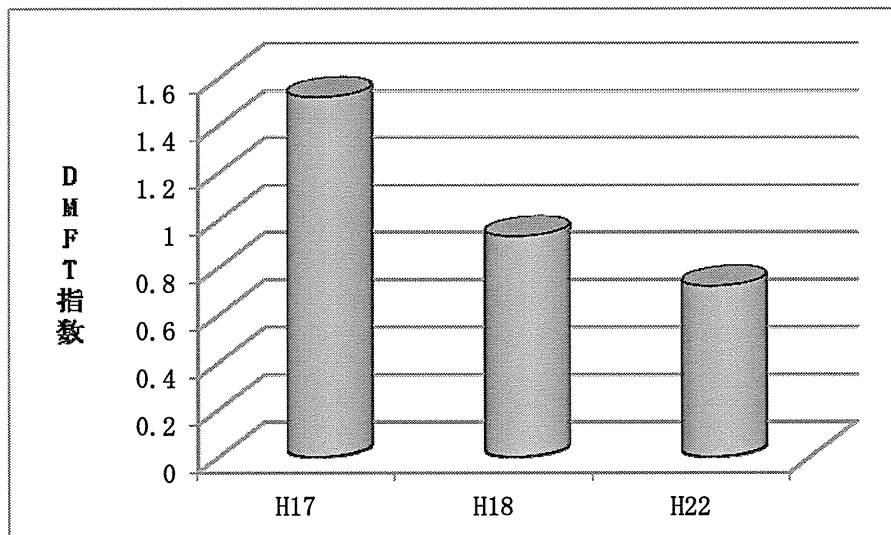


図5 中学校1年生におけるDMFTの推移

H17年度の中1は幼稚園・保育所からフッ化物洗口未経験

H18年度の中1は小学校からフッ化物洗口経験

H22年度の中1は幼稚園・保育所からフッ化物洗口経験

# 歯科保健生活習慣についてのアンケート

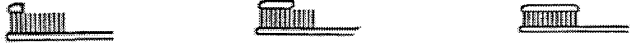


お子様の歯科保健生活習慣についてお聞きします。  
 お子様の状態について保護者の方が回答欄に番号か語句を記入してお答えください。

## 〇おやつとり方について

			回答欄	
1. 甘い飲み物、食べ物は	①好きな方	②ふつう	③嫌いな方	
2. おやつをとる回数は1日におよそ	①0回	②1回	③2回	④3回以上

## 〇歯磨き習慣について

1. 1日に何回くらい磨きますか？	①0回	②1回	③2回	④3回以上	
2. フッ素入りの歯磨き剤を使用していますか？  ①～③の場合は、使用している歯磨き剤の名前を下記【 】に正確に記入してください。	①はい 【 歯磨き剤名 】	②フッ素入りの歯磨き剤かどうかわからないが歯磨き剤を使用 【 歯磨き剤名 】	③フッ素の入っていない歯磨き剤を使用 【 歯磨き剤名 】	④歯磨き剤は使用しない	
3. 歯磨き剤を使用している場合、その使用量は？	①ブラシ部の1/3まで	②ブラシ部の1/3～2/3	③ブラシ部の2/3以上		
4. 歯磨き剤を使用していない場合、その理由は？ (複数選択可)	①歯が摩耗する	②味が悪い	③効果がないと思う	④書があると思う	⑤泡立ち過ぎてよく磨けない
	⑥歯科医師、歯科衛生士にいわれて	⑦その他	【 】		

## 〇フッ素塗布について

1. 歯科医院などでフッ素塗布を	①定期的に受けている	②受けたことはある	③受けたことはない	
------------------	------------	-----------	-----------	--

## 〇フッ素洗口について

1. 保育所(園)、幼稚園、小学校、中学校でフッ素洗口を行っていることを知っていますか？	①知っている	②知らない	③知っているが行わせていない		
2. 保育所(園)、幼稚園、小学校、中学校でのフッ素洗口事業によると思われるお子様の変化について、お気づきの点があればお選びください。 (複数選択可)  その他お気づきの点があれば記入してください。	①とくにない	②歯磨き習慣が良くなった	③歯磨き習慣が悪くなった	④歯の光沢が増した	⑤歯が白濁してきた
	⑥口内炎などができにくくなった	⑦口内炎などができやすくなった	⑧その他	【 】	

アンケートのご協力ありがとうございました。

図1 質問紙票

### Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

### Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

#### 書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
菊谷 武			「食べる」介護がまるごとわかる本 ―食事介助の困りごと解決法から正しい口腔ケアまで、全部教えます	株式会社 メディカ出版	大阪	2012	
安達恵利子、 新井嘉則、 江黒 徹、 片倉 朗、 岸本裕充、 江澤庸博、 小原啓子、 菊谷 武 他		梅村長生、 島村 大、 高橋英登、 松井利行	見る・聴く・わかる 病態・治療説明ビジュアルファイル DVDビデオ (欠損補綴編) 付	医歯薬出版株式会社	東京	2012	
田村文誉、 菊谷 武、 岸本裕充、 大石善也、 大野友久、 福永暁子.		岸本裕充、 菊谷武、他	オーラルマネジメントに取り組もうー高齢期と周術期の口腔機能管理	デンタルダイヤモンド社	東京	2012	10-18 20-24 88-89 124-133 134-140
菊谷武			歯科臨床イヤーノート 2014～	クインテッセインス出版株式会社	東京	2012	242-245
角 保徳		角 保徳	新編5分でできる口腔ケア 介護のための普及型口腔ケアシステム	医歯薬出版		2012	
角 保徳			歯科医師・歯科衛生士のための専門的な口腔ケア～超高齢社会で求められる全身と口腔への視点・知識～	医歯薬出版		2012	
岸本裕充	口腔ケアを実施するためのグッズ	日本口腔ケア学会学術委員会	口腔ケアガイド	文光堂		2012	20-26
岸本裕充		足立了平	4疾病のオーラルマネジメント がん/脳卒中/糖尿病/急性心筋梗塞/周術期の口腔機能管理.	金芳堂	京都	2012	20-30 32-54 184-196



著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書 籍 名	出版社名	出版地	出版年	ページ
岸本裕充	歯科との関連	足立了平	4疾病のオーラルマネジメント がん/脳卒中/糖尿病/急性心筋梗塞/周術期の口腔機能管理.	金芳堂	京都	2012	20-30
岸本裕充	オーラルマネジメントとは	足立了平	4疾病のオーラルマネジメント がん/脳卒中/糖尿病/急性心筋梗塞/周術期の口腔機能管理.	金芳堂	京都	2012	184-196
岸本裕充, 大石善也	オーラルマネジメントとチーム医療	岸本裕充, 菊谷武 他	オーラルマネジメントと取り組もう. 高齢期と周術期の口腔機能管理	デンタルダイヤモンド社		2012	10-18
岸本裕充	口腔乾燥	若林秀隆, 藤本篤志	サルコペニアの摂食・嚥下障害-リハビリテーション栄養の可能性と実践-	医歯薬出版		2012	208-12

## 学術誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
倉治真夏、松野智宣、山内由隆、菊谷 武、佐藤 勉、佐藤田鶴子。	高齢者における口腔乾燥と参加ストレスの関連-リスクファクター抽出のためのパイロットスタディー-	歯科薬物療法	31(1)	6-12	2012
西谷えみ、高田健人、杉山みち子、三橋扶佐子、田中和美、麻植有希子、西本悦子、星野和子、桐谷裕美子、梶井文子、菊谷 武、合田敏尚、宮本啓子、高田和子、葛谷雅文。	介護保険施設、病院(療養病床ならびに回復期リハビリテーション病棟)における摂食・嚥下障害を有する高齢者に関する入・退所(院)時の情報連携の実態に関する研究	日本臨床栄養学会雑誌	34(1)	10-17	2012
関野 愉、菊谷 武、田村 文誉、久野 彰子、藤田 佑三、沼部 幸博。	介護老人福祉施設入居者における2年間の専門家による定期的な歯面清掃の効果	老年歯科医学	27(3)	291-296	2012
Kikutani T, Tamura F, Tohara T, Takahashi N, Yaegaki K.	Tooth loss as risk factor for foreign-body asphyxiation in nursing-home patients	Arch Gerontol Geriatr	18-Feb		2012
Kikutani T, Yoshida M, Enoki H, Yamashita Y, Akifusa S, Shimazaki Y, Hirano H, Tamura F.	Relationship between nutrition status and dental occlusion in community-dwelling frail elderly people	Geriatr Gerontol Int		50-54	2013

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Tamura F, Kikutani T, Tohara T, Yoshida M, Yaegaki K.	Tongue Thickness Relates to Nutritional Status in the Elderly	Dysphagia	27	556-561	2012
Ooka T, Inoue Y, Oda N, Okamoto Y, Ando Y, Hironaka S, Matsuura M, Sano H and Mukai Y	Survey on the issues and the changes of oral health condition of inpatients in the intensive care unit.	Dental Medicine Research	32(3)	189-98	2012
Ooka T and Mukai Y	Changes in oral dryness of the elderly in need of care -The effect of dentifrice with oral moisturizing agents-	Dental Medicine Research	32(3)	174-80	2012
内海明美, 村山隆夫, 中川量晴, 竹内沙和子, 石崎晶子, 石田圭吾, 円谷英子, 小川郁美, 佐野晴男, 向井美恵.	昭和大学藤が丘病院および藤が丘リハビリテーション病院における口腔ケアセンター活動とその効果について	Dental Medicine Research	32(2)	103-9	2012
角 保徳、小澤総喜、守屋信吾、三浦宏子、鳥羽研二.	専門的口腔ケアを実施した入院高齢者の現状と課題	老年歯科医学	24	444-452	2012
大岡貴史, 向井美恵	ゲル状口腔保湿剤の物性の経時的変化と湿度との関連性に関する実験的研究	障害者歯科学会雑誌	33(4)	613-20	2012
向井美恵	NSTのための小児の栄養管理 -小児の嚥下障害とリハビリテーション	静脈経腸栄養	27(5)	1183-8	2012
Soga Y, Maeda Y, Tanimoto M, Ebinuma T, Maeda H, Takashiba S.	Antibiotic sensitivity of bacteria on the oral mucosa after hematopoietic cell transplantation.	Supportive Care in Cancer	21(2)	367-368	2013
Takahashi N, Kikutani T, Tamura F, Groher M, Kuboki T.	Videoendoscopic assessment of swallowing function to predict the future incidence of pneumonia of the elderly.	Journal of Oral Rehabilitation	39(6)	429-437	2012
縄稚久美子, 曾我賢彦, 山中玲子, 足羽孝子, 伊藤真理, 佐藤真千子, 窪木拓男, 森田 潔.	気管挿管における口腔内偶発症防止対策の必要性	日本集中治療医学会雑誌	19(3)	431-432	2012

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
曾我賢彦, 藏重恵美子, 山中玲子, 吉富愛子, 森田学.	岡山大学病院歯科系診療科等が 医科系診療科等から受けた院内 紹介とそれに対する初動対応— 平成22年度を対象とした実態調 査—	岡山歯学会雑誌	31(2)	67-71	2012
Yoshida M, Murakami T, Yo shimura O, Akagawa Y.	The evaluation of oral health in stroke patients	Gerodontology	29(2)	e489-493	2012
岸本裕充.	急性期病院における口腔管理	兵庫医科大学学会雑誌	37(1)	43-50	2012

## 総説・解説

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
菊谷 武	歯科におけるNSTの可能性	ヒューマンニュートリシ ョン	No.17	26-27	2012
菊谷 武	I 地域医療における摂食・嚥下リ ハビリテーション1. 地域を支える 摂食・嚥下リハビリテーション	歯科医療2012夏号	26(3)	4-7	2012
菊谷 武	平成24年度介護報酬改定を読む! 新しい介護保険で歯科衛生士はど のようにかかわるのか? 第1回パ ージョンアップ「口腔機能維持管 理加算」	デンタルハイジーン	32(5)	528-531	2012
菊谷 武、有友たかね.	リハビリ病棟の口腔ケア第1回口 腔ケアに至らない!	リハビリナース	5(3)	60-64	2012
菊谷 武	在宅歯科医療・高齢者歯科医療の 考え方	日本歯科医師会雑誌	31-39		2012
有友たかね、菊谷 武.	リハビリ病棟の口腔ケア第3回認 知症で、患者さんの協力が得られ ない!	リハビリナース	5(5)	82-85	20012
菊谷 武、田代晴基.	新しい細菌カウンタ装置の臨床応 用	デンタルダイヤモンド	37(9)	172-182	2012
菊谷 武	医療ルネサンスシリーズ 命 に寄り添う「食べる力を」家族の 思い	読売新聞	2012年7月 5日	12版18面	2012
菊谷 武	肺炎予防と口腔管理	医学のあゆみ	243 (8)	669-673	2012

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
菊谷 武	食育だけではない食と歯科の新たな関わり	歯科医療経済	2012年11月号	18 - 21	2012
菊谷 武	早口言葉を毎日行えば舌の力が強まり、食品が誤って気管に入る誤嚥性肺炎の予防に著効	わかさ	2013年1月号	122	2013
菅 武雄、吉田光由、菊谷 武.	プラティカ・ディスポーザブル口腔ケアブラシ	ザ・クインテッセンス	31(12)	220	2012
菊谷 武、鷹岡竜一、山口幸子、五島朋幸、牛山京子.	新春座談会「歯科診療室」と「在宅歯科医療」の現場を結ぶために～いま現場で起こっていること・今後予測されること・歯科衛生士に何が求められるか?～	デンタルハイジーン	33(1)	31-41	2012
有友たかね、菊谷 武.	口呼吸のため、乾燥がひどい!	リハビリナース	6(1)	94-97	2013
菊谷 武.	在宅療養高齢者への食支援に関する研究	8020 (はち・まる・にい・まる)	No. 12	120-121	2013
菊谷 武、田村文誉.	スペシャルニーズのある人たちへの歯科医療	歯科界の潮流	歯学100秋季特集号	19-26	2012
菊谷 武.	チェアサイドだけではない歯科衛生士の役割ー歯科医師が広げる歯科衛生士の可能性ー	日本歯科評論	73(3)	137-142	2013
田村文誉、須田牧夫.	I 地域医療における摂食・嚥下リハビリテーション 2. 成人・高齢者の患者への対応	歯科医療2012夏号	26(3)	8-13	2012
角 保徳	「長寿医療と口腔ケアの関わり」これからの口腔ケアシステム	(社)兵庫県歯科衛生士会学術誌	24	2-4	2012
曾我賢彦.	周術期の感染予防に歯科の専門性はどうか	医学のあゆみ	243(8)	651-655	2012
山中玲子.	「周術期における口腔機能管理を具体的に考えるシンポジウム」開催	日本歯科評論	No. 840 72巻 10号	171	2012
岸本裕充.	急性病院での口腔ケア	DHstyle	6(3)	48-53	2012
岸本裕充.	入院前からの口腔機能管理で合併症を予防	歯科展望	119(6)	1096-9	2012
木崎久美子、岸本裕充.	口腔アセスメント	呼吸器ケア	10(7)	17-22	2012
河田尚子、岸本裕充.	口腔ケア(ベーシック編)	呼吸器ケア	10(7)	23-27	2012

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
岸本裕充.	オーラルマネジメントが保険導入	呼吸器ケア	10(7)	55-56	2012
岸本裕充, 曾我賢彦.	診療報酬になぜ, 「周術期口腔機能管理」が取り上げられたの?	エキスパートナース	28(10)	28-31	2012
岸本裕充.	「周術期口腔機能管理」を活用するためのAtoZ	エキスパートナース	28(10)	32-37	2012
岸本裕充, 坂中哲人.	入院前からのオーラルマネジメントで治療成績の向上を!	地域連携入退院支援	5(3)	76-83	2012
岸本裕充.	手術ではあらかじめ装着物をすべて外すように指示されていますが, 「義歯」も必ず外す?	エキスパートナース	28(11)	17	2012
岸本裕充, 木崎久美子, 浦出雅裕.	周術期の口腔機能管理で歯科衛生士ができること, すべきこと	歯科衛生だより会報	11	2-3	2012
岸本裕充, 坂中哲人, 浦出雅裕.	周術期オーラルマネジメントの実際 できる範囲で口腔環境の整備を	ジーシー・サークル	143	24-29	2012
岸本裕充.	化学療法・放射線治療を受ける患者の口腔管理	医学のあゆみ	243(8)	657-62	2012
岸本裕充, 浦出雅裕.	周術期口腔機能管理の普及を目指して	歯界月報	737	25-27	2012
岸本裕充, 浦出雅裕.	兵庫医科大学病院における周術期口腔機能管理の実践例	歯界月報	738	34-37	2012
岸本裕充, 浦出雅裕, 澤田隆, 堀内道郎.	歯科を併設しない病院との連携による周術期口腔機能管理の実践例	歯界月報	739	34-36	2012
大野友久	終末期癌患者の緩和ケアにおける口腔ケア	医学のあゆみ	243巻8号	664-668	2012
大野友久	病院における歯科の役割	病院	71巻10号	797-801	2012
岩崎静乃, 大野友久, 森田達也.	終末期がん患者の口腔合併症の向き観察研究	緩和ケア	22巻4号	369-373	2012
大野友久, 森田達也, 大田洋二郎.	入院患者における口腔カンジダ症に対する抗真菌薬の臨床効果に関する研究	癌と化学療法	39巻8号	1233-1238	2012

講演・抄録集

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
阿久津 仁, 川名弘剛, 由井 悟, 渡辺秀昭, 笠井隆司, 盛池暁子, 常盤悟子, 宮下由美子, 丸山幸江, 吉田英二, 花形哲夫, 濱田了, 児玉実穂, 関根寿恵, 田村文誉, 菊谷武.	介護予防事業における口腔機能向上および運動器の機能向上の複合サービスの効果	日本老年歯科医学会第23回学術大会	27(2)	135-136	2012
戸原 雄, 田代晴基, 川名弘剛, 佐々木力丸, 田村文誉, 菊谷 武.	要介護高齢者にとって多数歯残存は肺炎のリスクか?	日本老年歯科医学会第23回学術大会	27(2)	139-140	2012
元開早絵, 手島千陽, 田村文誉, 菊谷 武.	特定施設入所胃瘻患者への摂食・嚥下リハビリテーションの取り組み	日本老年歯科医学会第23回学術大会	27(2)	146-147	2012
菊谷 武, 平林正裕, 戸原雄, 岡山浩美, 白潟友子, 町田麗子, 西脇恵子, 福井智子, 吉田光由, 田村文誉.	在宅療養高齢者の歯科受診実態と栄養障害	日本老年歯科医学会第23回学術大会	27(2)	160	2012
関野 愉, 藤田佑三, 沼部幸博, 久野彰子, 田村文誉, 菊谷 武.	介護福祉施設入居者における歯の喪失状況-2年間の追跡研究-	日本老年歯科医学会第23回学術大会	27(2)	181-182	2012
田代晴基, 高橋賢晃, 平林正裕, 保母妃美子, 川瀬順子, 須田牧夫, 濱田了, 田村文誉, 菊谷 武.	肺炎発症ハイリスク者に対する口腔ケア介入効果の検討	日本老年歯科医学会第23回学術大会	27(2)	221-222	2012
手島千陽, 元開早絵, 川瀬順子, 佐々木力丸, 戸原雄, 田村文誉, 菊谷 武.	経管栄養患者の栄養摂取レベルと嚥下誘発試験との関連	第29回日本障害者歯科学会総会および学術大会	33(3)	287	2012
堤 香奈子, 村上旬平, 福留麗実, 稲田朱美, 小淵富美子, 保母妃美子, 田村文誉, 菊谷 武, 中村由貴子, 木村敬次リチャード, 廣瀬陽介, 大西智之, 樂木正実, 秋山茂久, 森崎市治郎.	Rett症候群の歯科的所見	第29回日本障害者歯科学会総会および学術大会	33(3)	322	2012
田村文誉, 保母妃美子, 児玉実穂, 白潟友子, 高橋賢晃, 町田麗子, 西脇恵子, 花形哲夫, 八重垣 健, 菊谷 武.	乳幼児の食に関する親子支援についての基礎的検討	第29回日本障害者歯科学会総会および学術大会	33(3)	365	2012

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
保母妃美子, 田村文誉, 岡山浩美, 阿部英二, 菊谷武.	Rett症候群患者の口腔機能の調査	第29回日本障害者歯科学会総会および学術大会	33(3)	367	2012
元開早絵, 川瀬順子, 田村文誉, 須田牧夫, 羽村章, 菊谷武.	先行期の食物認知が脳に活性を与える影響	第29回日本障害者歯科学会総会および学術大会	33(3)	558	2012
田代晴基, 高橋賢晃, 濱田了, 田村文誉, 菊谷武.	細菌数測定(細菌カウンタ)の開発と臨床応用	第17回・第18回共催日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集		486	2012
手島千陽, 元開早絵, 戸原雄, 田村文誉, 菊谷武.	嚥下内視鏡検査時に行うチャンネル付き内視鏡用感染防止シースを用いた簡易嚥下誘発試験の検討	第17回・18回共催日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会		346	2012
高橋賢晃, 菊谷武, 平林正裕, 保母妃美子, 川瀬順子, 福井智子, 高橋秀直, 亀澤範之.	介護老人福祉施設における摂食支援カンファレンスの有用性について	日本老年歯科医学会第23回学術大会	27(2)	138	2012
天本和子, 金久弥生, 梶原美恵子, 久保山裕子, 高野ひろみ, 菊谷武.	口腔機能向上のための人材育成とサービス提供事業者への人材紹介システム構築の研究第3報	日本老年歯科医学会第23回学術大会	27(2)	172-173	2012
清水けふ子, 古賀登志子, 丸山みどり, 餌取恵美, 高橋秀直, 亀澤範之, 高橋賢晃, 菊谷武.	台東区三ノ輪ケアセンターに通院した在宅療養者の改善変化の調査	日本老年歯科医学会第23回学術大会	27(2)	176	2012
丸山みどり, 古賀登志子, 清水けふ子, 餌取恵美, 高橋秀直, 亀澤範之, 高橋賢晃, 菊谷武.	介護老人福祉施設に入居する要介護高齢者が脱落歯牙を誤飲した一例	日本老年歯科医学会第23回学術大会	27(2)	232	2012
佐川敬一郎, 田代晴基, 古屋裕康, 田村文誉, 菊谷武.	通所介護施設を利用する高齢者の低栄養と臼歯部咬合支持の喪失との関連	静脈経腸栄養	28(1)	99	2013
佐川敬一郎, 田代晴基, 古屋裕康, 田村文誉, 菊谷武.	在宅療養高齢者の栄養状態 - 体組成成分を指標として -	第26回日本口腔リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集		61	2012
古賀登志子, 清水けふ子, 高橋秀直, 亀澤範之, 高橋賢晃, 川瀬順子, 田代晴基, 菊谷武, 餌取恵美, 手嶋久子, 丸山みどり.	口腔内細菌数(施設における口腔ケアの評価)減少に繋がる口腔ケアを考える	日本歯科衛生学会雑誌	7(1)	221	2012

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
高橋賢晃, 菊谷武, 田村文誉, 窪木拓男.	嚥下内視鏡検査を用いた摂食機能評価と要介護高齢者における肺炎発症予測に関する研究	第121回日本補綴歯科学会学術大会プログラム・抄録集		23	2012
手嶋久子, 清水けふ子, 古賀登志子, 高橋秀直, 亀澤範之, 保母妃美子, 高橋賢晃, 菊谷武.	在宅療養中の要介護高齢者に対して多職種支援が有効であった症例	第26回日本口腔リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集		54	2012
丸山みどり, 清水けふ子, 古賀登志子, 高橋秀直, 亀澤範之, 保母妃美子, 高橋賢晃, 菊谷武.	介護老人福祉施設において歯科衛生士と多職種が関わり有効であった一例	第26回日本口腔リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集		55	2012
鈴木亮, 平林正裕, 戸原雄, 高橋賢晃, 福井智子, 吉田光由, 田村文誉, 菊谷武.	在宅療養高齢者における予後関連因子についての検討	第26回日本口腔リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集		59	2012
川瀬順子, 高橋賢晃, 平林正裕, 田村文誉, 菊谷武.	要介護高齢者における原始反射の再出現と生命予後との関連について- 介護老人福祉施設における3年間の調査-	第26回日本口腔リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集		60	2012
菊谷武, 田村文誉, 西脇恵子, 町田麗子, 高橋賢晃, 松木るりこ, 戸原雄, 佐々木力丸, 田代晴基, 保母妃美子, 須田牧夫.	歯科大学による口腔リハビリテーション専門クリニックの開設	第26回日本口腔リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集		62	2012
菊谷武, 尾関麻衣子, 田村文誉.	在宅療養高齢者の咬合支持と1年後の予後との関連	第34回日本臨床栄養学会総会・第10回大連合大会プログラム・講演要旨集		147	2012
中川量晴, 三瓶龍一, 河原彌生, 戸原玄, 吉岡麻耶, 渡邊賢礼, 向井美惠.	長期的摂食・嚥下訓練によって経口摂取を獲得したMarchiafava-Bignami 病の1例	日本摂食・嚥下リハビリテーション学会誌	16(1)	64-9	2012
向井美惠	NSTのための小児の栄養管理 - 小児の嚥下障害とリハビリテーション	静脈経腸栄養	27(5)	1183-8	2012
高橋賢晃	嚥下内視鏡検査を用いた摂食機能評価と要介護高齢者における肺炎発症予測に関する研究	日本補綴歯科学会誌第121回学術大会プログラム・抄録集	4巻121回	73	2012
槇野博史, 森田 学, 保科英子, 窪木拓男.	周術期口腔機能管理料新設記念「周術期における口腔機能管理を具体的に考えるシンポジウム」	周術期における口腔機能管理を具体的に考えるシンポジウム			2012



発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Yamanaka R, Minakuchi M, Nawachi K, Maruyama T, Soga Y, Kuboki T, Morita M.	Removal of percutaneous endoscopic jejunostomy tube afterwearing removable partial denture:A ca se report	10th International Con ference of Asian Academy of Preventive Dentistry	Vol. 8	110-111	2012
仲野友人, 上田明広, 大田圭二, 瀬島淳一, 竹内哲也, 縄稚久美子, 窪木拓男.	「周術期管理における医療連携」 の実際- プロテクターを活用した 手術支援連携を中心に-	日本歯科技工学会第34回 学術大会プログラム・講 演抄録	第33巻 特別号	142	2012
竹内哲男, 有地秀裕, 神 桂二, 山中玲子, 水川展吉, 縄稚久美子, 水口真実, 喜田沙音里, 曾我賢彦, 窪木拓男.	岡山大学病院における「歯科技工 士の医療連携について」	第14回日本口腔顔面技工 研究会学術大会プログラ ム・講演抄録集		31	2012
曾我賢彦, 藏重恵美子, 山中玲子, 吉富愛子, 森田学.	岡山大学病院歯科系が医科系から 受けた院内紹介とそれに対する初 動対応- 平成22年度を対象とした 実態調査-	第33回岡山歯学会総会・ 学術集会		23	2012
岸本裕充.	急性期病院における口腔管理	兵庫医科大学学会雑誌	37(1)	43-50	2012

#### IV. 研究成果の刊行物・別刷

胃ろう造設のその前に  
介護現場にできること

# 「食べる」 介護



が

# まるごとわかる本

食事介助の困りごとと解決法から  
正しい口腔ケアまで、全部教えます

著◎菊谷 武 日本歯科大学 教授/  
口腔リハビリテーション多摩クリニック院長

むせる◎食べこぼす◎丸飲みする  
口の中にためこむ◎口を開かない

…こんなことで困っていませんか？

見る  
座く  
わかる

# 病態・治療説明 ビジュアルファイル

DVDビデオ 欠損補綴編 付  
CTIによる診査診断

梅村長生  
島村 大  
高橋英登  
松井利行  
編集

医歯薬出版株式会社